

第434回鯖江市議会定例会
一般質問通告書

(令和4年3月8日)

順位	質問者
1	2番 江端 一 高
質問項目	質問要旨
1 「若くて元気なまちの創造」について	① 「育てやすい 暮らしやすいまち」とは ② 目標とするまちの実現に向けての課題は ③ 「子どもが屋内で遊べる機能を持つ施設」について
2 「若者が住みたくなるまちの創造」について	① 市民力を活かしたまちづくりとは ② 地域おこし協力隊の位置付けは ③ 学生連携の実情について

順位	質問者
2	3番 大門 嘉和
質問項目	質問要旨
<p>1 窓口業務について</p> <p>(1) 窓口業務民間委託の検証について</p> <p>(2) 新年度からの窓口サービス向上とは</p> <p>(3) マイナンバーカードの現状について</p>	<p>① 窓口業務のサービスは向上したか</p> <p>② 市民の評価はどうか（アンケートなどの声）</p> <p>③ 市民の窓口業務への要望は</p> <p>④ 窓口業務受託者からの要望や改善提案はあるか</p> <p>① コンシェルジュを配置するとのことだが、従来の総合案内と比べどのように進化するのか</p> <p>② 住所異動受付支援システムとはどのようなものか</p> <p>③ 「書かない、待たない、行かない」システムとはどのような構想なのか</p> <p>① 現在の普及率と目標設定は</p> <p>② 利便性向上に向けての取組は ア 健康保険証としての機能は イ 図書貸出カードの機能は</p> <p>③ 今後、市独自のサービスに利用する構想はあるのか</p>

順位	質問者
3	13番 遠藤 隆
質問項目	質問要旨
<p>1 シティプロモーションにおける地域ブランドの拡充について</p>	<p>① 今後における地域ブランド「めがねのまちさばえ」を基本とした新たな差別化の戦略は必要ではないか</p> <p>② 今後、具体的にどのように取り組んでいくのか</p>
<p>2 シビックプライドの取組について</p>	<p>① 地域住民が参加するまちづくり事業の現状は</p> <p>② さらに市民が地域に対する誇りや自負心を喚起することができる、市民にとってシビックプライド醸成につながるような教育や育成、情報発信や啓発が必要と思うが、そういった媒体について、本市はどのように考えているのか。また、その結果、シビックプライドがもたらす効果はどのようなものか</p>

順位	質問者
4	10番 奥村義則
質問項目	質問要旨
1 若者の消費トラブル防止対策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 鯖江市消費者教育推進計画2年間の進捗と若者の消費トラブルの実態 ② 教育現場および保護者に改正消費者契約法の周知徹底を
2 ふるさと納税について	<ul style="list-style-type: none"> ① 返礼品発掘について ② 企業版ふるさと納税の取組について
3 GDPに代わる新たな経済指標の認識と活用について	<ul style="list-style-type: none"> ① 新たな経済指標「新国富」についての認識は ② 新たな経済指標「新国富」の活用は

順位	質問者
5	14番 木村愛子
質問項目	質問要旨
<p>1 アフターコロナのまちづくりについて</p>	<p>① まちづくりといわれる事業、多くがストップしてしまっていて、市民感情には、今さら必要ないと考える事業もあるようだ。市民力の低下も気になるところで、それらの事業にどう向き合うのか、ご所見を</p> <p>② 今後のまちづくりは、地域、住民自治が重要であり、住民に身近なところの公民館のホームページの在り方について、ご所見を</p>
<p>2 公共交通に関する高校生の要望について</p>	<p>① 丹南交通デザイン女性部が、2市1町約3,500人の高校生に丹南地区の高校、高等専門学校に通学するに当たって思っておられる声を拾わせてもらった。公共交通の不便さなどを挙げられている。高校生の時の体験は、ふるさと鯖江に戻るかどうかの判断の大きな要因になると思う。高校生の生の声を施策に活かすべきだと思う。ご所見を</p>

質問項目	質問要旨
<p>3 燃やすごみの減量について</p>	<p>① 生ごみ分解処理機が1校で実証実験が行われるようだが、かつての事業の成果や反省は活かされているのか</p> <p>小学校区地域住民と連携して地区を挙げて減量の取組に持っていくと、より効果があるのではないかと次年度以降についてはどう考えているのか</p> <p>② 雑紙等回収コンテナが河和田地区にはあり、住民は喜ばれている。設置場所の拡大を検討すべきでは、ご所見を</p>
<p>4 全天候型遊び場について</p>	<p>① 身体を動かしての遊びは、西山公園のパンダランドやこぱんだらんど、市の三大公園や豊かな自然環境の中で体感できると思う。全天候型室内遊び場の要望に応えようとされているが、武雄市の子ども図書館を視察研修に伺ったことがある。読書にも力を入れようとしている鯖江市、子ども図書館を考えたらと提案します</p>

順 位	質 問 者
6	7番 福原敏弘
質問項目	質 問 要 旨
1 令和4年度予算編成について	<p>① 歳入予算について</p> <p>② 歳出予算について</p> <p>③ 地方債計画について</p>

順 位	質 問 者
7	1番 林 下 豊 彦
質問項目	質 問 要 旨
1 公共施設等総合管理計画について	<ul style="list-style-type: none"> ① 具体的な取組について ② 神明苑についての整備計画はどのようになっているのか ③ 福井県の子どもの遊び場整備事業について
2 映画『おしよりん』について	<ul style="list-style-type: none"> ① どのような支援をしているのか ② 今後はどのような支援や取組をするのか

順 位	質 問 者
9	4 番 空 美 英
質問項目	質 問 要 旨
1 ごみ減量化・資源化推進事業について	① 雑紙回収予算の内訳は ② 紙袋を配布する理由は ③ 資源物回収の日に雨など天候が悪いと、現状では紙類、繊維類は出せないが、天候に関係なく紙類、繊維類が出せるようにする工夫はできないか ④ 4月からごみ袋への記名を始めることもあり、現在、職員が各町内に出向き説明会を行っているとのことであるが、その際に出た質問やそれに対する回答の内容は
2 野良猫の不妊手術補助金について	① 令和4年度の当初予算で野良猫の不妊手術補助金を上程されているが、内容と今後の取組は ② この補助金制度を市民に知ってもらう必要があると思うがその方法は
3 個人宅防犯カメラ設置補助事業について	① 補助率1／2・上限2万円とあるが、上限2万円の根拠は ② 今年度200万円で上限2万円なら100件分となるが、今後の取組は ③ 設置希望者の募集から工事完了のチェックまでの流れは

順位	質問者
10	16番 丹尾 廣 樹
質問項目	質問要旨
<p>1 二次交通網の整備について</p> <p>(1) 高速バスについて</p>	<p>① 「高速バスのバス本数増（米原・小松便を含む）の検討」の計画を令和5年度からと遅らす理由はなぜか</p> <p>② 現在の利用状況ならびに令和6年春以降の需要喚起後の利用予測をどう見ているのか</p> <p>③ 「高速バスターミナル機能拡充への取組」には、インフラ整備が必要だが、設置の検討はなされているのか</p> <p>④ 丹南地区バスターミナル機能として、高速バス始発所誘致に動くことも考えられるがどうか</p> <p>⑤ 高速バス利用の旅行者には、市内観光とのアクセス整備を考えるべきだと思われるが、コミュニティバスとのアクセスを考えなかったことに疑問を持つ。理由はなぜか。</p> <p>⑥ 新たなモビリティサービスMaaSの導入・構築を検討することは考えていないのか</p>
<p>2 消費者被害について</p> <p>(1) 消費者トラブルの状況について</p> <p>(2) 消費者被害防止について</p>	<p>① 本市の場合、相談者の年齢構成はいかがか。また、近年の消費者トラブルの発生件数はどうなっているのか</p> <p>② 消費者トラブルの傾向や種類はどうか</p> <p>① 被害の発生防止の措置や警察等関係機関との連携はどのように行っているか</p> <p>② 市民向けの注意喚起などの情報開示はどのように行っているのか</p>

順 位	質 問 者
11	20番 菅原義信
質問項目	質 問 要 旨
<p>1 コロナ禍の下での市民生活を支える施策について</p>	<p>① 直接打撃を受けている事業者・従事者への支援</p> <p>② 石油製品をはじめ諸物価高騰による生活苦への支援</p>
<p>2 広域衛生施設組合焼却施設建設工事に関わる一連の経過について</p>	<p>① 事業費の変遷について</p> <p>② 入札における透明性について</p>

順 位	質 問 者
12	5番 山本敏雄
質問項目	質 問 要 旨
1 農業従事者への支援について	① 農業従事者の経営が大変厳しくなっている現状において市が支援できることは
2 町内会の役割と交付金について	① 町内会（自治会）の役割は ② 融和と協働のまちづくり交付金の見直しについて
3 地域（町内会）における男女参画について	① 町内会において慣習の中でジェンダー意識が根強く残る中、女性参画を促進する方策は
4 町内会の法人化推奨について	① 効率的町内会運営のために法人化を推奨すべきと考えるが現状は

順 位	質 問 者
13	8番 帰山明郎
質問項目	質 問 要 旨
<p>1 中長期の視点に立った行財政運営について</p>	<p>① 将来にわたる安定した市政運営の“土台”となる持続的な財政を実現するため、本市における中長期の財政運営方針および計画を策定してはどうか</p> <p>(中長期財政計画を策定し、行政・議会・市民と共有、中期的な鯖江市のまちづくり計画の基本である総合戦略など市の各種行政計画やそれらに基づく施策と連動し、その実施や達成を支えるものとして取り組むべき)</p>
<p>2 市民力を活かした市民活躍について</p>	<p>① 市民活躍プロモーション事業の目的と事業概要について</p> <p>② 「地区版市民活動計画」策定の取組について（市民協働推進会議の提案から）</p> <p>ア 県内他市町の取組状況および本市の現況（市民・行政）と今後の展開について</p> <p>イ 地区公民館の力の活用についての教育委員会の所見は</p>

順 位	質 問 者
14	18番 水津達夫
質問項目	質 問 要 旨
<p>1 福井鉄道福武線について</p> <p>(1) 福武線の運行状況について</p> <p>(2) 福井鉄道福武線活性化連携協議会について</p> <p>(3) 次期スキームについて (令和5年度以降)</p>	<p>① 令和3年4月～令和4年1月末乗客数について</p> <p>ア 通学、通勤定期など日常利用者数は</p> <p>イ 定期外利用者数は</p> <p>② 新たな事業展開について</p> <p>① 現行の再建スキームの現況等について</p> <p>ア 維持修繕の状況は</p>